



都市高速
URBAN EXPRESSWAY

あなたと街に生まれ、
あなたと街を繋いでいく。



● お問合せ先 ●

事業に関すること

設計調整課

TEL:092-631-0134

FAX:092-632-5591

工事に関すること

工事課

TEL:092-631-0173

FAX:092-632-5591

環境に関すること

沿道対策課

TEL:092-631-0148

FAX:092-643-0972

福岡北九州高速道路公社ホームページ

〒812-0055 福岡県福岡市東区東浜2丁目7番53号
入口から出口までの距離や時間、料金や割引、道路状況に
ついてもっと詳しく知りたい方はホームページにアクセス!

都市高速

検索



福岡高速3号線(空港線)
FUKUOKA URBAN EXPRESSWAY 延伸事業



福岡北九州高速道路公社

令和8年4月発行

◆福岡都市高速道路について

福岡都市高速道路は、福岡都市圏の道路交通の円滑化により、都市圏内外の人と物の交流を促進し、経済の発展、環境の改善及び生活の向上に貢献しています。

これまでの整備で、放射環状型の道路交通網を形成し、市街地の渋滞緩和のみならず、九州自動車道や西九州自動車道と接続すること等により北九州方面や佐賀方面、熊本方面とのアクセス向上にも大きく寄与しています。



▲福岡高速路線図

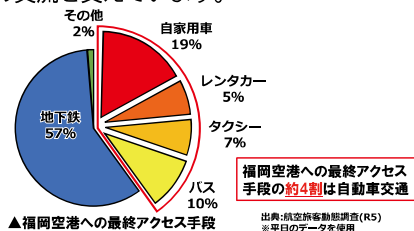
通称名 〔路線〕	延長
環状線 〔高速1号・2号線の一部 及び高速5号線〕	34.5km
香椎線 〔高速1号線の一部 〔香椎東～千鳥橋JCT〕〕	8.3km
太宰府線 〔高速2号線の一部 〔月隈JCT～太宰府IC〕〕	6.5km
空港線 〔高速3号線〕	0.6km 整備中
粕屋線 〔高速4号線〕	6.9km
アイランドシティ線 〔高速6号線〕	2.5km

◆福岡空港とその周辺の交通状況

福岡空港は、充実した国内線ネットワークとアジア地域を中心とした国際線ネットワークを有し、九州・西日本の拠点空港として、国内外との交流を支えています。

福岡空港では、航空機混雑の解消及び将来の航空需要の増加への適切な対応を図るため、滑走路増設事業が行われており、今後も更なる利用者数の増加が見込まれています。

こうした中、福岡空港へのアクセス手段の約4割を占める自動車交通の円滑化が重要となっています。



▲福岡空港への最終アクセス手段



▲福岡空港国内線旅客ターミナル
提供：福岡国際空港(株)



▲福岡空港
提供：福岡市港湾空港局

◆福岡高速3号線（空港線）延伸事業について

事業の目的

福岡高速3号線（空港線）を空港北口交差点付近まで延伸することで福岡市南部地域や太宰府IC方面からの国内線旅客ターミナルへのアクセス強化と、空港口交差点をはじめとする福岡空港周辺道路の混雑緩和を図ります。

事業の概要

名称	福岡高速3号線（空港線）延伸事業
事業区間	起点：福岡市博多区豊一丁目 終点：福岡市博多区大字下臼井
事業延長	本線部 約1.4 km + 連絡路 約0.4km
車線数	本線部 4車線（連絡路 1車線×2）
設計速度	60 km/h
事業者	福岡北九州高速道路公社

事業の経緯

R2.6	都市計画決定の告示 環境影響評価書の公告・縦覧
R3.5	整備計画変更許可
R3.6	都市計画事業認可
R3.7	都市計画事業認可告示、事業着手



▲福岡高速3号線（空港線）位置図

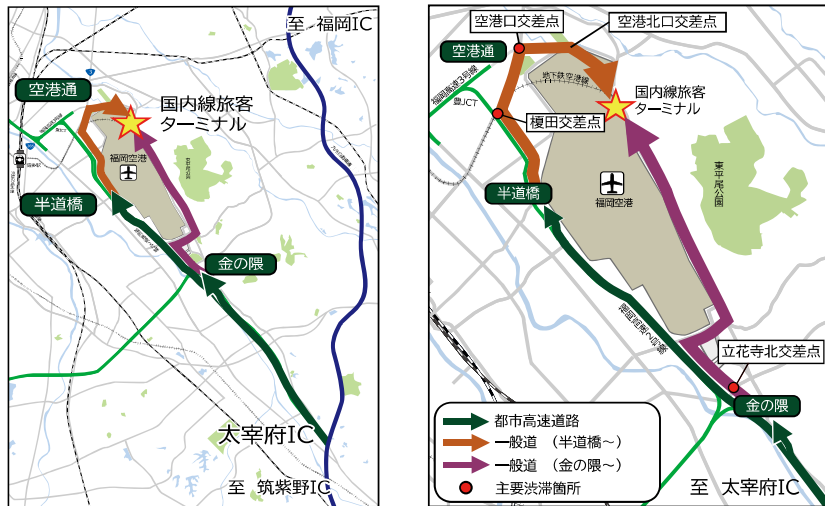


▲イメージパース（天神・博多駅方面から空港方面）
※国土地理院撮影の空中写真をもとに作成

◆福岡市南部地域・太宰府IC方面からのアクセス強化

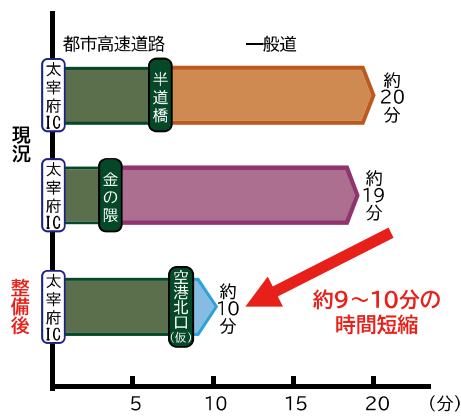
【現状】

福岡市南部地域や太宰府IC方面から福岡空港国内線旅客ターミナルへは「空港通」出入口を利用することができず、「半道橋」出入口から約3km、「金の隈」出入口から約5kmの一般道を走行する必要があります。



【整備後】

連結路を新設することで、福岡市南部地域や太宰府IC方面から空港北口交差点付近まで都市高速道路を利用できるようになります。これまで通過していた主要渋滞箇所や信号交差点を回避でき、所要時間が短縮し、到着時間も予測しやすくなります。

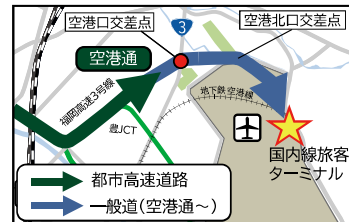


▲太宰府ICから国内線旅客ターミナルまでの時間
※高速道路走行時間は設計速度より算出。一般道走行時間は市試算。

◆空港口交差点の混雑緩和

【現状】

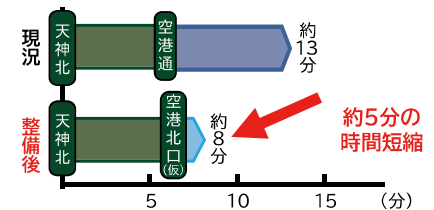
天神や香椎方面から福岡空港国内線旅客ターミナルへは「空港通」出入口を利用できますが、主要渋滞箇所である空港口交差点を通過し、一般道を約2km走行しなければならない状況です。



▲空港口交差点の渋滞

【整備後】

空港北口交差点まで延伸するとともに、空港口交差点を地下構造にすることで、一般交通と空港利用者の交通を分離することができ、空港口交差点の渋滞緩和が期待されます。さらに、空港を利用する方が都市高速道路を走行することで、周辺道路の混雑が解消され、空港を利用しない方のスムーズな交通にも期待できます。



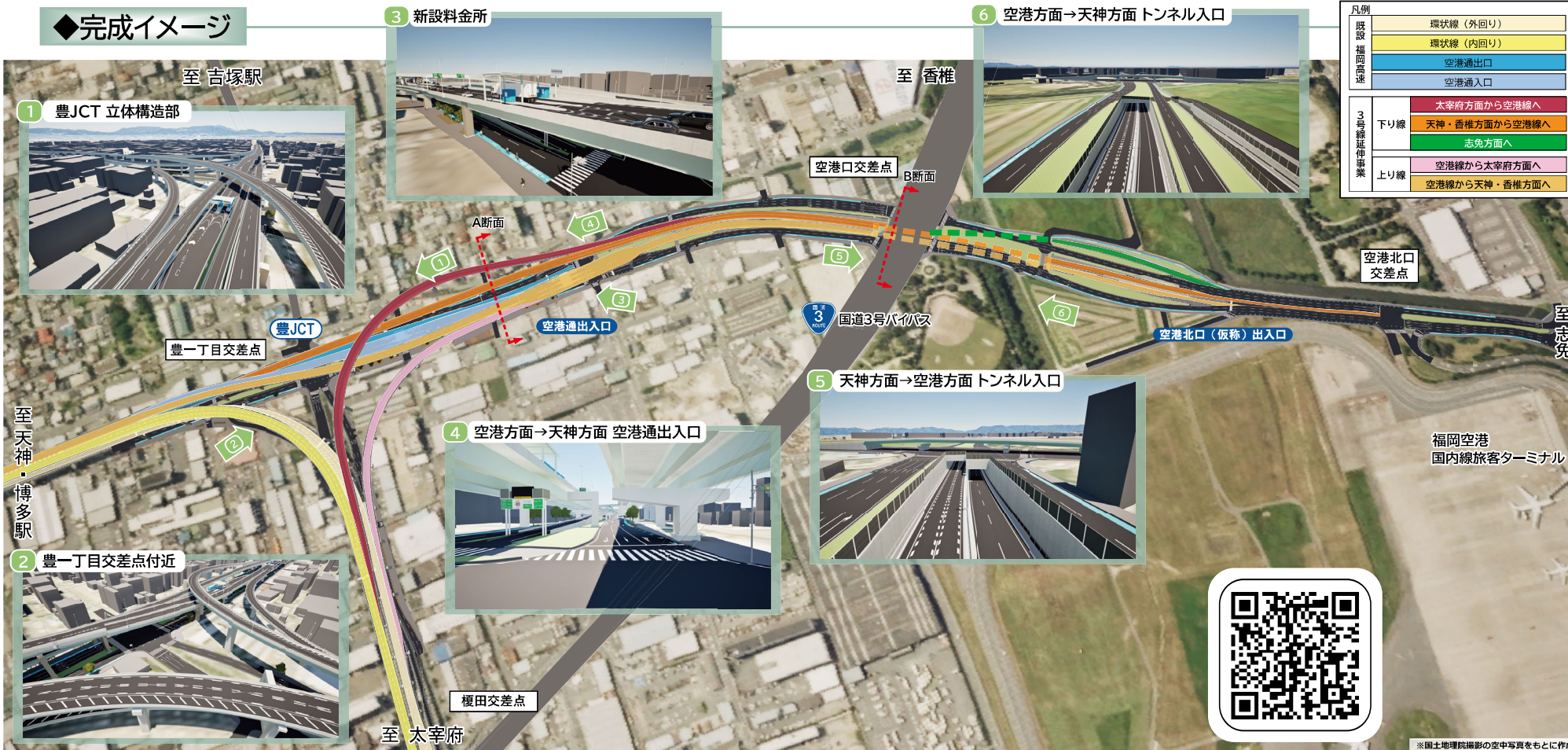
▲「天神北」出入口から国内線旅客ターミナルまでの時間

※高速道路走行時間は設計速度より算出。一般道走行時間は市試算。



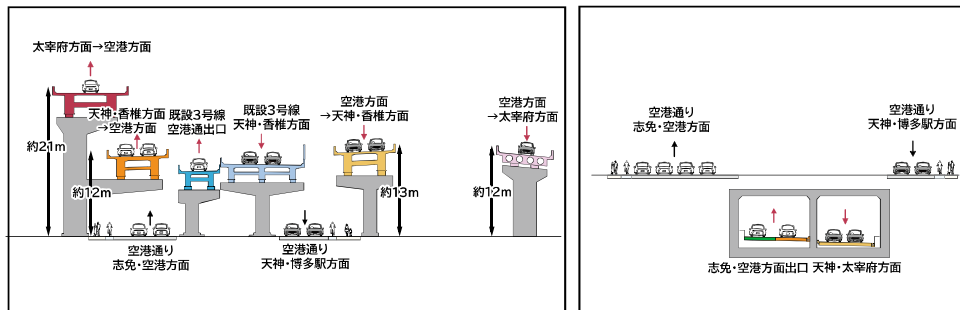
▲空港口交差点(整備後)イメージパース

◆完成イメージ



凡例	
既設福岡高速	環状線(外回り)
	環状線(内回り)
空港通高速	空港通出口
	空港通入口
3号線延伸事業	下り線
	上り線
	太宰府方面から空港線へ
	天神・香椎方面から空港線へ
	志免方面へ
	空港線から太宰府方面へ
	空港線から天神・香椎方面へ

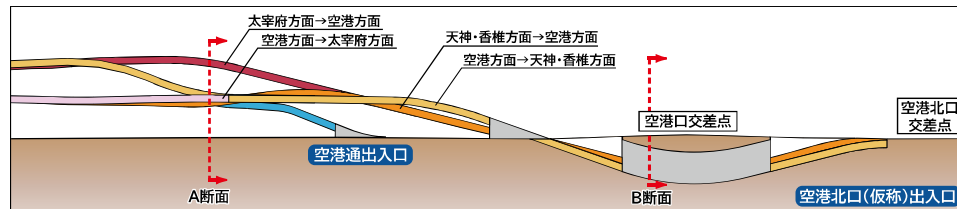
◆標準断面図



▲A標準断面図(高架部)

▲B標準断面図(地下構造部)

◆縦断面図(模式図)



※完成イメージ動画を
 公社HPに掲載しています。

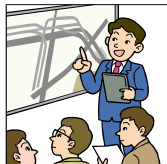
◆事業の流れ

①都市計画決定



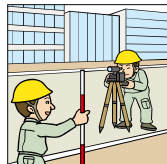
都市計画が定められた区域においては、地元の皆さんからの理解を得た上で、道路本体の幅について都市計画決定の手続きを行います。

②事業の概略説明



事業の概略について説明を行い、測量・地質調査立ち入りをお願いをします。

③測量・地質調査



設計を行うため、現地において測量や地質調査を行います。



④設計



測量・地質調査に基づき設計案を作成します。

⑤用地測量と物件調査



道路用地に必要な範囲を示す杭を設置します。また、道路用地に必要な面積の確定や建物などの調査を行います。

⑥用地協議



用地及び物件補償の内容について、関係者の皆様とご相談します。補償内容にご理解をいただけましたら調印と登記手続きを行います。



⑦工事説明



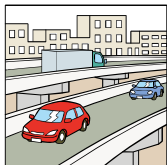
工事中にご迷惑をおかけしないように、工事の内容、工事の進め方などについて説明します。

⑧工事



工事中のご相談などについても現場担当者がお聞きします。

⑨道路の完成



以上のような工程を経て、道路が完成し、開通します。開通した道路は、引き続き維持・管理を行っていきます。また、必要に応じて交通実態の把握を行うための調査を行っていきます。

◆環境対策

【環境影響評価（環境アセスメント）】

福岡高速3号線は、都市計画決定権者（福岡市）において、環境影響評価の手続きが行われ、「工事の実施」や「道路の存在及び供用」による影響として、大気質・騒音・振動など13項目の環境要素の予測及び評価が行われました。

その結果、いずれの項目についても、基準等との整合が図られており、必要な環境保全措置を実施することにより環境への影響は事業者の実行可能な範囲内で回避または低減が図られているものと評価されています。

事業者手後はトンネル工事に伴う地下水への影響や移植する植物の生育状況を確認するための事後調査を行っています。

【工事中の沿道対策】

安全対策

仮囲いによる工事区域の分離に努め、歩行者通路の確保を行います。また現場状況に応じた交通規制を行う等安全対策を実施しながら工事を進めます。

環境保全

工事を実施するにあたり、騒音や振動、粉じん等への対策を実施し、地域環境の保全に努めます。



工事中の仮囲い

【沿道の建物等への対応】

建物等の損害

沿線地域の建物等に対して調査を実施します。

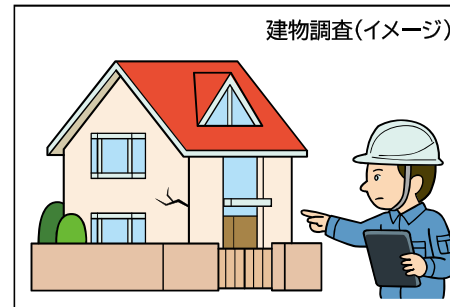
新たな道路の建設によって損害が生じた場合は、国の基準に基づき建物等の所有者に対し、損害を補うための費用を負担します。

日照阻害

新たな道路の建設によって日照阻害が生じた場合は、国の基準に基づき一定の基準を超える日陰が生じる住宅の居住者に対し、損失を補うための費用を負担します。



工事車両のタイヤ洗浄

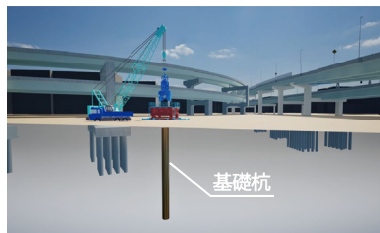


建物調査(イメージ)

◆橋梁部施工の流れ

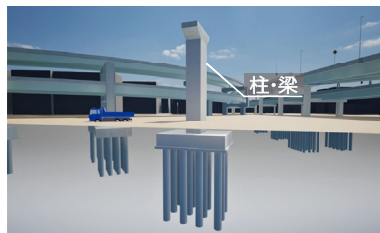
①基礎杭の施工

橋の荷重を地盤に伝える、基礎杭を施工します。



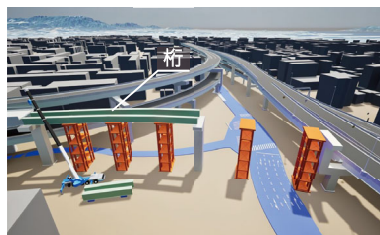
③柱・梁の施工、埋戻し

地上部分の柱・梁を施工し、土の埋戻しと土留めの引抜きを行います。



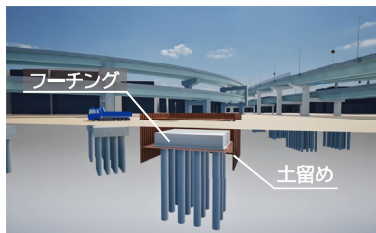
⑤桁の架設

架設する桁を運搬し、クレーンで桁を一本ずつ架けていきます。



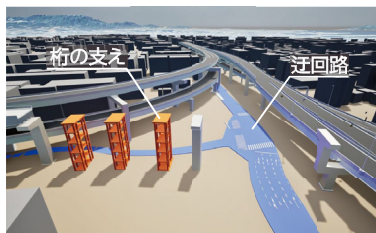
②掘削、フーチングの施工

安全に掘り下げるための土留めを設置し、橋の荷重を地盤や杭に伝えるフーチングを施工します。



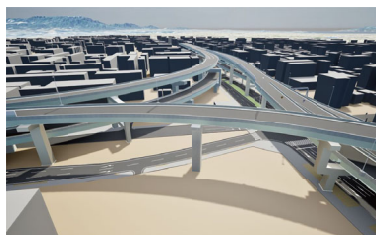
④架設時の支えの設置

桁を架けるために必要となる一時的な支えを、橋脚の間に設置します。



⑥橋梁の完成

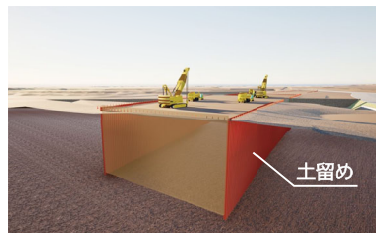
床版や舗装、高欄を設置すると、橋梁部の完成です。



◆トンネル部施工の流れ

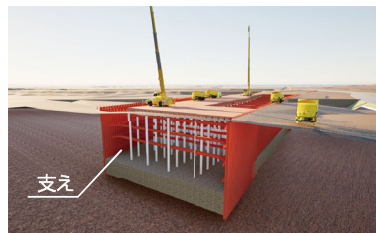
①土留めの設置

安全に掘り下げるために、土留めを設置します。



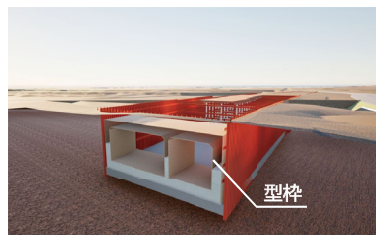
③土の掘削

土留めが倒れないように支えを設置しながら、所定の深さまで重機を使って掘り下げます。



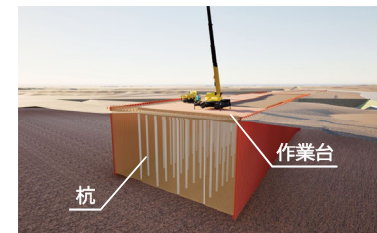
⑤トンネル構造の施工

鉄筋を組み型枠を設置し、型枠内にコンクリートを打込み、トンネルを構築します。



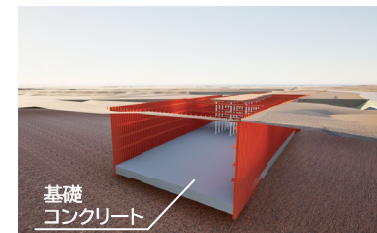
②作業台の設置

重機の作業台や、それを支えるための杭を設置します。



④基礎コンクリートの施工

掘削した地面の底に、基礎となるコンクリートを打込みます。



⑥トンネルの完成

土を埋戻し、土留めを引抜き、構築したトンネル内の路面整備を行うとトンネル部の完成です。

